

そらのとり

岩見沢聖十字幼稚園だよりNo. 3

2019年6月14日発行

6月の聖句 「絶えず祈りなさい」

(新約聖書・テサロニケの信徒への手紙Ⅰ 5章17節)

「祈ることは難しい」。さらに「祈り続けることは難しい」と耳にします。たしかに、祈り続けることは難しい。でも、私たちの幸せのため、絶えず祈っていてくださるお方が、おられます。それがイエス様です。その祈りは、私たちのために、私たちと共に、私たちの中に働きかけます。それゆえに他者のために祈るようにと。

私たちは、自分のことを気にかけ、声をかけ、あるいは遠くにいても便りをくれる存在に力と慰めを受けてきました。親の祈り、先生の祈り、友の祈りによって。

祈りは私たちを支え、結びつけます。

イエスさまの祈りは、その祈りの輪を支え続けます。

チャプレン 司祭・池田 亨

森は先生・ネイチャーらんど

6月24日(金)・31日(金)
いいお天気の中、利根別自然公園で
ネイチャーランドが行われました。
ウォーキングセンターの前に
年中長さんか準備されました。

みんなワクワク!
大はしゃぎです。

ウォーキングセンターの
管理人さんから
森の話を
してもらいました。

森の入口に
来ただけでも
びっくりするくらい
「さわやか」な空気に
包まれ、小鳥や虫の
いろいろな声が
きこえきます。

森は
やさしい
すばらしい
植物や虫と
たっぷり遊んでも
とりあいになりません。
まだまだおもしろい
ものがいっぱいです。
みんなの目が
キラキラしています。

森のすがすがしい香り!

それは皆さんおなじみ(?)フイトンチッドという成分で、特に6月~8月にその量が多くなります。

フイトンチッドを吸い込むと

まず血圧や血流量が安定します。
また、脳内の波の発生が促され

気持ちがおちつきます。
そしてその効果は1ヶ月も持続するそうです。

うつと防ダニパーカーを使
う日がきました。
虫よけ成分ペルメトリ^ンを
子どもたちが吸いこまないよう
生地に熱^熱固着させている
安全基準最高レベルのパーカーです。

ダニがさわなくて2学年分購入しました。

ここまでしても連れていきたいほど森はすばらしいんですね。

森には小鳥のさえずりや
風にそよぐ枝葉の音や虫の声が
不規則な中に特徴的な
リズムを持っています。(リズムのゆらぎ)
この自然界のリズムが
安心感や快適感を人に与えて
くれます。

こどもたちが
森での時間を
すごすことは
それだけで
心にも身体にも
とっても嬉しい…!
そんな中で子どもたち興味全開、
活発に探検していきます。

さあ!森からみんな
いい顔で帰ってきました。
じも体も大満足です。

ホールには
内科検診のように
ついたてが立てられ
たくさんのお先生たちが
ダニチェックです。

森で着ていた
服はビニール袋に
しっかりと封印!

目のこまかいクシで頭にタニ^ニがついて
よく見ます。

いなか耳のまわり
脇の下など
2人の先生
全部チェック!
やっとおしまい
です。ふらへ

てづくりおやつ

雑誌「かぞくのじかん」や家計簿などでおなじみの「婦人之友・全国友の会」はジャーナリスト・教育者でキリスト教徒だった羽仁もと子さんが創設しました。昨年度から縁あって岩見沢友の会のみなさんに大変お世話になっています。今回、5月、6月と預かり保育の時間に手作りおやつを提供して頂きました。調理する方々は安全な材料を吟味し、きちんと検便までして下さって、安全でおいしいおやつを作って下さっています。アレルギーにも対応したメニューは毎回玄関に掲示し、レシピもどなたでも持ち帰られるように印刷しておいてあります。

このレシピは園の先生達にも大人気です。

春休み中に教えて頂いた「エコ掃除」も、「保護者が習いながら幼稚園をお掃除する集まりなんてどうですか?」という嬉しい声をお母さん方から頂いています。

安全で心豊かにゆったり子どもたちを育てられるようにと、友の会の皆さんから多くのことを学んでいます。

